

愛教大サークルの ミュージカル公演

刈谷で2日

愛知教育大(刈谷市)音楽科の一、二年生を中心とするミュージカルサークル「ミュリム」の公演が十二月二日午後三時から、刈谷市総合文化センターで開かれる。一年間の活動の集大成で、九回目の今年はシェイクスピアの悲劇「ロミオとジュリエット」を演じる。



二月に演目を決めてから、名古屋市の劇団「テアトル・パンプ」代表で演出家の竹内裕二さん(四二)の指導を受けながら練習してきた。舞踏会で使う仮面を

はじめとする小道具と大道具や衣装は手作りした。

学生四十四人が、歌や演技を披露するキャストと、弦楽器や管楽器などで構成するバンドの奏者として出演。プロの劇団の公演を手本にした自作脚本で、三十五曲の生演奏に合わせて舞う。

二十九日夜には、豊田市の高岡コミュニティセンターで通し稽古に臨んだ。写真。サークル代表でジュリエット役の二年田沢萌々花

さん(二七)は「BGMを含めると四十以上の曲があり、例年以上に音楽がメインとなっている。練習を重ね、キャストとバンドの呼吸が合ったミュージカルを楽しんでほしい」とPRした。

入場無料で、要整理券。予約は名前で希望枚数を記載し、一日までにメールで

|| muream18@gmail.com ||
|| 〆へ申し込む。当日券も用意する予定。